

編集委員の選考会にて、来年 (第 60 巻) の OT ジャーナル表紙に選ばれた作品です。



1月号「今年は・・・馬の時代だ!」 遠藤 明美,
小笠原 晶子, 中井 道子, 生清 輝代, 玲ちゃん, ゆうミン

新たな年の訪れとともに、馬が走り始める……。『馬の時代だ!』と雄叫びを上げる凛とした姿。たてがみや毛並みを毛糸の質感と濃淡で表現しました。大量の毛糸の長さ、向きを調整して貼っていくのに苦戦しましたが、楽しくつくることができました。



2月号「手」 ぷ〜

統合失調症になって43年ぐらいたちます。浅香山病院のデイケアに通っています。



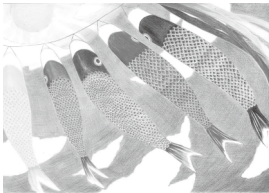
3月号「バス通り 桜の花の 咲く頃に」 山田 礼子

満開の桜をまた、今年も見られたらいいな。



4月号「藤棚でくつろぐひととき」 壁面飾りの作り手さんたち

通所リハビリテーションセンターはもとでは、毎月利用者様が季節にちなんだ壁面飾りを制作しています。今回は初めて「藤棚」をモチーフにした作品に挑戦しました。完成した壁面を前に、利用者様が笑顔で語り合ったり写真を撮ったりする姿に、スタッフも喜びを感じています。(担当作業療法士：田邊)



5月「鯉のぼり」 菖蒲

5月をテーマに代表的な鯉のぼりを描きました。風にはためいて空を泳いでいる鯉をイメージして描いています。



6月号「初夏の彩り」 石丸 隆三

2年前に脳梗塞になり、右片麻痺となり手足が動かない、しゃべることもできない状態になってしまいました。訪問リハビリの先生からの「左手は使えるから絵を描いてみたら?」との提案がきっかけで絵を描いてみました。下描きと色塗りは本人が自由に描き、微調整を私が行い、夫婦揃って一緒に作品を仕上げることができました。(妻：幸子)

次年も募集致します。どうぞ、奮ってご応募ください。（詳細は次頁をご覧ください）



7月号「家族旅行とプール」 西村 祐輝

この絵はゴールデンウィークに祖父母といとこたちと一緒にホテルのプールで遊んだときの楽しい思い出を描いたものです。いとこたちと久しぶりに会えたこと、大好きなプールで遊べたことがとても嬉しかったようで、ハート♡もたくさん描いています。これからも、みんなが笑顔の明るく楽しい絵をたくさん描いてほしいと思います。（母）



8月号「クラゲがいっぱい」 K・F

今回は夏をテーマに描いてみた。海の生き物はクラゲが好き。こんなクラゲがいたら会いたいな。



9月号「十五夜のふくろうたち」 新4病棟患者様

日明病院新4病棟では、年に一度の文化祭に向け、患者様と共に創作作品を制作します。今回は「秋の夜、満月に照らされた森に集うふくろうたち」をイメージし、トイレトペーパーの芯や色画用紙を使い丁寧に仕上げました。見てくださる方々の心に残るひとときをお届けできれば幸いです。（担当作業療法士：樺田咲紀、福満 裕）



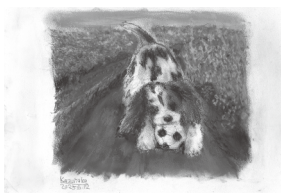
10月号「リス」 大成 由美

私がちぎり絵と出会ったのは、美須賀病院のリハビリの先生に勧められたことがきっかけでした。実際にちぎり絵をやってみると楽しくて、かわいい動物をつくりたいなと思っていたらリスの絵を見つけました。作成してみると、陰影をうまく表現するのは大変でしたが、顔の表情やしっぽの動き等が、お気に入りです。



11月号「お父ちゃん」 松坂 衣里子

私は脳性麻痺で生まれつき視力も弱いですが、小学生のときから書道に興味があり、作品展で賞をもらったこともありました。墨で描いた文字や絵はとても見えやすく、力加減によって線が太くなったり細くなったりする感覚もおもしろくて好きです。今回、父の日に向けてお父さんへの感謝の気持ちを込めて、この作品を描きました。



12月「みくさん家のぽっけ」 石井 一隆

訪問リハビリでお世話になっているSTのみくさんが飼っている犬のぽっけを描きました。この絵の好きなのは、ぽっけがぐわえたサッカーボールがへにゃとゆがんでいるところで、そこを描くのに頑張りました。今回、作品が表紙になるのが凄く嬉しくて、泣いてしまいました。またいい作品を描いていきます。